

くろさか防災まちあるき

鳥取県西部地震から15年、激震地・黒坂のかつて・あれから・いま

平成12(2000)年、鳥取県西部地震で大きな被害を受けた日野町黒坂地区。歴史あるまちが、鳥取県西部地震でどう変わったのか。15年前の「あのとき」を基軸に、かつての黒坂がどんなまちであったのか、そして地震以降、現在に至るまで防災やまちづくりにどんな取り組みをしてきたのか。日野町公民館で、そして黒坂のまちを実際に歩きながら、地元関係者の皆さんにお話をうかがい、鳥取県西部地震の経験や教訓を学ぶとともに、防災と福祉が結び付いた取り組みとコミュニティ活動との関係性についても考える。



2015年 10月12日(月・体育の日)
午後1:30~4:00

● ところ 日野町公民館 講堂、および黒坂地内
(鳥取県日野郡日野町黒坂 1243-1
JR黒坂駅徒歩5分)

※少雨の場合、予定通り実施。天候によっては公民館内だけで行います。

● 参加費 無料

● 対象 県民の皆さん 100名程度

★人数把握のため、裏面の申込書で参加申込をお願いします★

●主催:鳥取県西部地震展示交流センター/日野ボランティア・ネットワーク、鳥取県

●後援:日野町、日野町社会福祉協議会

●協力:黒坂地区自主防災委員会、黒坂地区コミュニティ推進協議会、黒坂鏡山城址を知ろう会

開催中!

鳥取県西部地震展示交流センター
企画展示「子連れ防災保育所編」
~12月25日(金)

※都合により内容を若干変更する場合があります。
ご了承ください。

ご案内人:黒坂地区住民の皆さん(黒坂地区自主防災委員会、黒坂地区コミュニティ推進協議会、黒坂鏡山城址を知ろう会など)
【プログラム】

■公民館で■ 13:30~14:40

○開会

○被災前までの黒坂

- ・城下町・黒坂、まちの成り立ちや住民状況
- ・黒坂地区のコミュニティ活動

○あのとき、黒坂のまちは

- ・平成12年鳥取県西部地震の被害や住民状況

○あれから、そして今、黒坂のまちは

- ・鳥取県西部地震後、復興・防減災の取り組み、まちを元気にする取り組みをどのように進めてきたか

■黒坂まちあるき■ 14:40~15:40

歩きながら、そして3か所ほどで足を止めて、●まちなみ:基盤目状の城下町、鏡山城址、●地震の影響:まちなみの被害(住宅再建、空き家と更地)、仮設住宅跡地など、紹介いただきます。

コース(予定):公民館→(1)まちなみ→(2)黒坂小学校グラウンド前→(3)黒坂駅前から城址を臨む→公民館

■公民館で■ 15:40~16:00

○振り返り

○閉会

◇申込み・問合せ先:鳥取県西部地震展示交流センター/日野ボランティア・ネットワーク事務局
〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨130-1 TEL&FAX:0859-72-2220

E-mail: hinovnet@ybb.ne.jp URL: http://www.hinovnet.org/

FAX送信先

鳥取県西部地震展示交流センター／日野ボランティア・ネットワーク 行
(0859-72-2220) 申込締切:10月8日(木)まで

★下記の内容をメールで送信いただいても結構です ⇒ hinovnet@ybb.ne.jp

鳥取県西部地震から15年企画

「くろさか防災まちあるき」

参加申込書

- *この申込書は、当日ご出席いただける方の人数を把握するためのものです。
- *ご記入いただいた内容は、今回の催しへのご出席確認以外の用途には使用しません。

お住まいの 市町村	市・町・村	所属団体等	
(代表者の方の) お名前		参加人数	人
ご連絡先 電話番号			
備考			

※該当しない箇所は、記入しなくても結構です。